



平成30年2月6日
稚内地方気象台

稚内で「流氷初日」を観測

本日(2月6日)11時50分に、稚内地方気象台で流氷初日を観測しました。今年の流氷初日は、平年より7日早い観測となり、昨年(2017年)の観測より12日遅い観測となります。

1. 気象概況など

津軽海峡付近に低気圧があつて、宗谷地方の海上では北東の風が吹いています。このため、流氷がオホーツク海から宗谷海峡に流入しています。現在、流氷は気象台の北東10～15kmの宗谷岬付近にあります。

2. 気象庁ホームページにおけるオホーツク海の海水解析図

最近10日間の海水解析図を閲覧することができます。

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/db/seaice/analysis/okhotsk_daily_seaice_condition_chart.html

【参考：稚内の流氷初日 近年の記録と平年値など】

年(海水年度 [※])	観測年月日
2014年	2014年 2月21日
2015年	観測なし
2016年	2016年 3月 4日
2017年	2017年 1月25日
2018年(本年)	2018年2月6日
平年値(1981～2010年)	2月13日
最早(2001年)	2001年 1月 8日
最晩(2006年)	2006年 4月 5日

※海水年度：前年の秋から当年の春に至る期間のこと。

今回の流氷初日は、2018年海水年度の初日として扱います。

問合せ先：稚内地方気象台
電話 0162-23-2678 FAX 0162-23-5939